

「中小零細LPガス販売事業者の経営基盤強化の為の市場調査」
に関する調査結果概要

1. 実施者 福岡液化石油ガス事業協同組合

2. 調査概要

(目的) 福岡都市圏において、約1000世帯でエネルギーに関するアンケートを実施し、事業協同組合という集合体で今後組織的に展開できる施策のための基礎データ収集。

(実施方法) 青年部主体に調査方法や調査内容について検討し、事業協同組合の保安点検調査委員等による聞き取り調査を実施。
また、グループインタビュー等でもアンケートを行い、結果報告書にとりまとめ。

3. 調査結果概要

LPガス・都市ガス・電気、それぞれの優位性、また調理用・給湯用・暖房用の用途毎、世代毎、家屋態様毎に満足度・不満度等が浮き彫りとなった。

4. 調査結果から得られた効果

以下のようなLPガスの課題が浮かび上がった。
ガスの安全性が消費者に十分認識されていない。(特に高齢者層)
経済性を特に若年層は優先している。
地域・地元密着の優位性が活かされていない。
全般的にPRが不足している。
ガス供給のみでは今後生き残れない。

5. 調査結果の今後の活用、調査結果を踏まえた今後の取り組み

調査結果を踏まえPR戦略を全面的に見直す。
冊子印刷した調査報告書を全組合員に配布、説明会実施。
消費者のエネルギーに対する意識を認識するとともに、付帯サービス等を今後積極的に取り入れていく。

6. 補助金確定額

8,192,000円